

小学部第2学年 国語科学習指導計画

1 単元名 音読劇をしよう「お手紙」

2 単元の目標

○場面の様子について、登場人物の行動や会話を中心に想像を広げながら読み、声の出し方などを工夫して音読劇をすることができる。

○「お手紙」を読んで、自分の経験と結びつけて、感想を発表しあう事ができる。

3 単元計画と対話的活動の場面

○お手紙を読み、おもしろいと思ったところを発表し合う。

○だれの会話文であるかに注意しながら、全文を読む。

○「1の場面」を読み、手紙をもらえないがまくんの気持ちを読み取る。

○「2の場面」について、かえるくんの行動を順序良く読み取る。

○「3の場面」を読み、手紙を待つ二人の気持ちを考える。

○音読劇をする

4 本時の目標 お手紙の内容を知り、幸せな気持ちに変わる二人の気持ちを読み取ることができる。

5 本時の展開 (8/11)

段階	学習内容・活動	手だて	日本語指導 特別の支援
導 入	<p>1 前時。 ○1場面と3場面の挿絵を比較する。</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">めあて：なぜ、二人はしあわせな気持ちになったのかを考えよう。</div>		<p>○挿絵を比較し、本時のめあてをつかませる。【理解支援】</p> <p>○二人の表情の変化に気づかせる。 (かなしそうな顔→しあわせそうな顔)</p>
展 開	<p>3 音読する。 ○3場面の音読をする。</p> <p>4 登場人物の気持ちを読み取る。 ○ がまくんの気持ちがわかる場所に線を引き、理由を考える。</p> <p>5 考えを伝え合う</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">対話活動：がまくんの気持ちがいちばん変わったと思う会話文と、その理由を伝える。</div> <p>6 どうして二人は「しあわせな気持ち」になったのかをまとめる。</p>	<p>○会話文に気をつけながら読ませる。</p> <p>○話し方の定型を示す。 「がまくんの気持ちが変わったところは、～と思います。どうしてかという～からです。」</p>	<p>○指示が理解できているか机間指導で確認する。</p> <p>○理由が言えない場合は、「変わった」と思うところだけを伝えるようにさせる。</p>
終 末	<p>7 本時のまとめを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">まとめ：がまくんは、はじめてお手紙をもらい、それがとてもいいお手紙だったから。かえるくんは、がまくんがよろこんでくれたから、しあわせな気持ちになった。</div> <p>8 まとめを音読をする。</p>		

授業改善のポイント

①「対話活動」に関する手立て

ペアで考え対話活動を行う。友だちの考えを聞き、読みを深められるようにする。

②日本語支援の視点

考えを説明することが苦手で、上手に説明できない児童がいる。定型を示し、自分の考えを相手にわかるように説明する。